

県会議員 奥村のり子の  
読者ニュース



2014年6月15日 第135号  
——奥村のり子生活相談所——  
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
☎ & F A X 073-427-7121  
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

小学校同窓生も驚く市駅界隈の寂しさ  
市の局長、担当部長、課長さんと懇談

先日、50年ぶりに小学校の同窓会がありました。1964年卒業生181名のうち50名が集いました。探し続けていた方にもお会いすることができ、大感激でした。幹事さんのお力で集められた1年生の時から写真が飾られていました。手元にはない写真もあり本当になつかしい思いに浸ることができました。戦争の悲惨さを教えてくれた先生の名前もわかりました。どこにいったかわからなくなっていた卒業文集に

先日も出会いました。九州や関東から来られていた方は寂しくなっている市駅を見て大変驚いていました。あらためて地元に住んでいられる私たちにできることから城北のまちをよくしていきたいかなければいけないと思います。

10日には渡辺市議と坂口多美子市議予定候補と和歌山市のまちづくり局長さんをはじめ担当部長・課長さんと懇談をさせていただきました。高島屋閉店に伴うみなさんのお困りの声をお届けしました。引き続き県や南海ビル・高島屋にも働きかけて参ります。どうぞご意見をお寄せ下さい。(のり子)

大盛況！山下よしき書記局長が党を語る集いで講演

日本共産党は7日、山下よしき党書記局長を迎え、党を語る集いを開きました。和歌山駅前J A会館の広い会場を埋め尽くす参加者でした。いつせい地方選勝利へ「党を大きくする」活動の一つです。和歌山市、海南海草の候補者がそろい踏みし、8月の市長選の際行なわれる市会議員補欠選挙に立候補する中村朝人氏が決意表明しました。

山下書記局長は安倍暴走政治の①集団的自衛権②消費税増税③原発の3つについて詳しくのべました。そして「安倍政権が『戦争する国づくり』を強める今だからこそ共産党を大きく」と入党を訴えました。

北部地区は6月、「集い」のとりくみをつうじ22人の新入党員を迎えています。



- 6月12日 議案調査  
13日 市駅前宣伝  
14日 つどい  
15日 一般質問準備  
16日 議案調査  
17日 議案調査  
18日 一般質問、無料生活相談日
- のり子の週刊日誌 (主なもの)

若者の雇用学習会

来年のいつせい地方選挙に向けて、4月から日々候補者活動に取り組んでいます。初めてのことばかりで戸惑いもたくさんありますが、この間、たくさんの方からいただいた励ましと声援は心強くて、私の頑張る糧になっています。

そして、新しい出会いのなかで学ぶこともたくさんあります。先日、青年が企画する「ドラマ・タンダリンを観て労働基準監督官に質問する」という学習会に参加しました。多くの若者が非正規雇用で、どれだけ一生懸命働いても「ワーキングプア」から抜け出せないという実態が問題になってい

安倍政権の雇用破壊は絶対許せない！！



共産党ホームページ、カクサン部の雇用のヨーコです。辛口トークで雇用問題にズバッと切り込む

「就職活動で40〜50社から断られ、すがる思いで就職した先はブラック企業だった。ここを辞めたら就職できないかもしれないという恐怖で頑張るしかなかった」：勉強会にきた青年たちからリアルな話を聞き、若者の雇用問題を改めて真剣に考えるきっかけになりました。

安倍政権のすすめる雇用破壊は絶対に許せません！！  
この動きにストップをかけ「正社員が当たり前」の社会をつくること、未来ある若者が希望を持って社会へ出発できる世の中にするため、たくさんの人と手をつなぎ、声を大きくしていきたいと思えます。

党市福祉・医療  
対策部長  
坂口多美子



在日米軍と自衛隊が防災訓練

実際の災害時は役立つの？



前号で紹介した在日米軍と自衛隊の防災演習が6月4日南紀白浜空港で実施。田辺湾沖の潜水艦救難母艦から自衛隊と米軍のヘリコプターが飛び立ち、迷彩服姿の自衛隊員でいっぱい同空港に「被災者」を運びました。高田県議は「自治体にも詳細な訓練計画が出されておらず、災害時の米軍支援は不確実で、米軍参加を前提とした訓練は実際の災害にあたっての対応で問題を生じさせかねない」と米軍参加の訓練に反対しました。(党県議団HPから)